

★魅力ある元町への提言

元町群像

神戸の象徴である元町は一〇〇年を超える伝統をもっている。モダンイズム神戸の源として元町の果してきた役割は大きい。そして、いま、神戸の顔元町は多彩なファッション・ステージとして、新しい光を放とうとはじめている。



太田米三

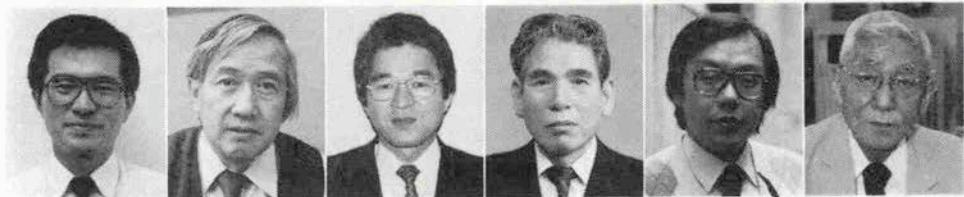
岡崎晴彦

村上清一

小林新二

畠 弥吉

堀本恵子



渡辺公嗣

橋本輝男

大崎貞夫

延原一松

川村真三

奥田康雄



下村光治

島田 誠

近藤常吉

杉田政二

美田信三

芦原博之



三木 茂

大谷靖幸

安達昭三

李 博彰

鳥越 哲

太田新次郎



不破長盛

松井佐一郎

吉田喜代一

西村兵衛

野網敏一

左近田駒之輔

コミュニケーションのできるアミューズメントスペースが必要

堀本 恵子ハ洋装店ラモードV

欧州では男の子は赤いフェーリに、女の子はレリヨンの毛皮の似合う女性になることに憧れる、という。若い人の憧れのオーダーの店でありたいといつも願って仕事をしているし、元町も若い人の憧れの町であって欲しい。

敵 弥吉ハワネ社長V

元町駅からメリケンパークまでブラブラ歩ける散歩道や鈴蘭灯を行政側が整備してほしい。栄町周辺も公共文化施設やこじんまりした飲食店を増やし市民が一日楽したく過ごせるスペース作りをすれば元町商店街の繁栄に繋がるだろう

小林 新二ハ元町パーザー社長V

最近では須磨、芦屋等郊外でも垢抜けした街づくりがされ、商品も充実してきた。元町にはアミューズメントスペースが必要だ。風月堂ホールは先駆者として地域に貢献してくれているが、もっと大規模なものができればいいと思う。

村上 清一ハ株式会社大瀬代表取締役V

何よりまずたくさんの人に元町へ来て頂くことが大切で、そのためには商店街全体としての組織的有機的な動きがもっと必要である。南京町の復興は元町が一本の細い線からエリア的な広がりを持

つことにつながり歓迎している。

岡崎 晴彦ハ朝ファミリア専務V

商店が連結してお客さまも参加できるイベントをもっと企画したらどうか。道幅が広く、ドームからは青空が見えるので休日は休憩できるテーブルと椅子を置いたり花や小鳥を売る小さな店や、展示板や元町ならではの楽しさが必要

太田 米三ハ太田ベッ甲店V

れんが舗道、ルナケードが完成して受け入れ態勢としてはほぼでき上ったと思う。南京町も都市計画の一環で整備が始まり華やかな復興の萌しが見えてきた。元町商店街と南京町、表と裏がつながり共に栄え賑わう事を期待している

奥田 康雄ハ朝二つ茶屋代表取締役V

全国から若者がやって来る町であって欲しい。それには各商店が魅力ある店創りをすると同時に、アンアン、ノンノなど若い女性が読む雑誌で全国的に元町の魅力をPRすることが必要だ。若い女性が来れば自づと若い男性も来る。

川村 真三ハカワムラV

神戸―元町というイメージがあるほど元町は老舗が揃った伝統のある街並である。南京町が整美され、メリケンパークが誕生すれば元町の賑わいも増すので、コミュニ

ケーションができる、余裕のあるスペースづくりをしていきたい

延原 一松ハサントス・元町1番街商店街振興組合V

消費者成熟化社会（物が有り余る時代）という売れない時代に売れる店にならなければいけない。一人でも多くの人に来て頂ける楽しい雰囲気と、求められる商品構成を考え、愛される店舗の集成を目標として努力すべきだ。

大崎 貞夫ハ株式会社ジエム専務取締役V

ルナケードの完成により、明るく広やかになった。“ILOVEMOTOMACHI”のキャッチフレーズ通り、南京町なども含め、協調性を大切にして、お客さまに愛される町づくりをしていきたい

橋本 輝男ハ朝菊秀代表取締役V

若い人からアダルトまで楽しめる元町の新しい環境づくりは、各店が努力して神戸らしさを出していくことで、全てショッピングにつながるものであって、マイナスイメージのものを創らないようにしなければならないと思う。

渡辺 公嗣ハナチュラルハウス神戸店店长V

三宮とは違う表情をもっている街であり続けて欲しいと思う。「神戸でショッピングを」という時、三宮の街並と同時に、もっと

アダルトな街としての元町をイメージしてもらえそうな、ムードづくりを心掛けたい。

菅原 博之[△]興サノヘ社長[△]

商店街はपोर्टピアであまり潤わなかったけれど、元町もアーケード、歩道、店舗が揃って美しくなった。伝統や老舗という言葉に甘えず、とり扱い商品をセレクト

伝統のなかに新しさを求める町づくりをめざす

近藤 常吉[△]マスマヤ興取締役社長[△]

伝統ある元町らしいイメージを残しながら現代に合った新鮮な感覚を加味した個性的な演出をするべきで、商店街だけでなく文化的な匂いのする空間が欲しい。具体的には港神戸の情緒溢れる中突堤メリケンパークを早く実現したい

島田 誠[△]興海文堂書店代表取締役社長[△]

元町としては、伝統のなかに新しさを求めることが必要だ。その意味でショッピングビル化せず、個々の店が専門店のままりフレッシュしてゆく今の方向は間違っていない。要はそのテンポを上げてゆかないと乗り遅れるのだが……

下村 光治[△]神戸風月堂社長[△]

元町の特長は、太陽があたる唯一の商店街であること、そして道が広くてゆったりしていることだ。そのような特長を生かして、少しでも長く居たくなるよう

して、時代に即応した商売を、先どりして考えていかねばならない。

美田 侑三[△]興美田時計店[△]

お客様は知性を身につけ、頭でものを買い始めた。商人がこれに遅れをとってはならない。「知性とは、常識をスマートに身につける事」それが店に反映し、街に広がる時元町は知性ある街としてお

な楽しい雰囲気、余裕ある空間をつくりたい。

太田新次郎[△]興新社社長[△]

交通の便ではどうしても元町は三宮にひけをとる。だから老舗の言葉にあぐらをかくのでなく、商品をよく研究して、画一化されていないユニークな商品を提供すべきだろう。元町通は本物志向を貫く他に生きる道はないと思う。

鳥越 哲[△]興神戸眼鏡院専務取締役[△]

神戸の商店街のなかでも最も大きな可能性をもっているのが元町である。そこで、ただ伝統ある老舗であることだけでなく、新しい感覚もプラスして、構成員全てによる積極的な企画をどんどん考えることが必要だと思う。

李 博彰[△]アダム&イヴ専務[△]

各商店、商店街が努力してこの数年の間に、メインストリートは整備されハイセンスな元町のイメ

お客様に認められると思う。

杉田 政二[△]興本高砂屋代表取締役[△]

手づくりの、ユニークな、アイデアにみちた商品を作って売り、それが神戸に拡がり、全国へ。そんな原点を生み出す環境の街が元町の理想で、元町がこのオリジナルの発祥地であればこそ、街の発展があるだろう。

ージが固定されてきた。今後はメインだけでなく南京町周辺を含めて界限として考え、お客さまに付加的楽しみを与えることが必要だ

安達 昭三[△]ハフナキヤ社長[△]

皆が裕福になり、消費動向が変わってきている。これからはより質の高い、個性的な商品をアピールするのがよいだろう。また散策して楽しい地域にして、元プラを復活し、ユトリを大事にするユトリストに愛される町にしたい。

大谷 靖幸[△]インテルナきたむら常務取締役[△]

楽しい店づくり、街づくりが基本だと思う。元町の伝統を生かしたうえで新しいものを創っていくことになろうが、1丁目から6丁目までの統一性が必要だ。また文化的施設をもっと作ることも必要だと思う。

三木 茂[△]興ズクローズ川村代表取締役[△]

興サノヘ



1丁目から6丁目までの連帯と統一が必要だ。強いリーダーシップをもった若手の出現が待たれる。買う買わないに関わらず歩いてもらえる楽しい町づくりをし、

伝統に基きながらも、ニューファミリーを集めるような町にしたい
佐近田駒之輔△副三恵取締役会長

かけひきのない商売、確実な商品、信用を大切にす誠実さ。これが老舗としての元町のあり方だと思ふ。少々高くても、他所にない、良質な商品を誠実に扱えば、なじみのお客さまも増えていきます

野網 敏一△ナルセスポーツ店社長
郷土史家

郷土史家の立場としては、昔のように市民に親しまれる港づくりをして、元町通りに浜辺の道筋の

ムードを復活させたい。また4、5丁目辺りに憩いの場所が必要だ。そして、神戸駅南側の国鉄貨物駅の動向も注目していきたい。

西村 兵衛△弥生美容院代表者

神戸駅周辺が文教地域のため、市の財政投資が商業振興に結びついていない。明るい材料としてはメリケンパークの建設があるが、各商店がフアイトを持ち、商店街の連帯感を強めていくことが、西元町の今後の発展に必要なだろう。

吉田喜代一△メンズ・ショップヨシダキングサイズ専門店B&B社長

明るい材料として、店の跡を継ぐ若い人たちが増えてきて、人材が育ちつつある。元町のイメージは他府県から買物に来られるくらい強いので、落ちついた雰囲気

大切にして、ますます専門店化をすすめたい。

松井佐一郎△亀井堂総本店常務取締役

専門店は個性的で良質な商品構成や営業時間の延長などでデパートに対抗していける。老舗のイメージを大切に、歩くのが楽しい町づくりをすることが肝要だ。夜間のウインドウショッピングなども一つの方策だろう。

不破 長盛△キリンヤ洋品店社長

6丁目の辺りは、近辺に他の商店が少ないので、人が集まりにくいようだ。長期的な町づくりのビジョンが必要なのは勿論だが、現在すぐにできることは、各々の商店が情熱をもって、お客をよぶ努力をすることだと思ふ。



MOTOMACHI



★新しいケーキの世界を

洋菓子にはうるさい神戸っ子たちに、現在、静かなブームをよんでいるのがEST ROYALのケーキ。その技術の優秀さは、店内に飾ってあるクロカンブッシュや引飾を見ればわかるというもの。パンプキンやテリーヌ・ド・ボンヌなど、ここにしかないケーキも多い。

喫茶があるので、元ブラのついでにも寄ってみたらいかが。きつとおみやげに買いたくなるはずです。



★元町通のオアシス

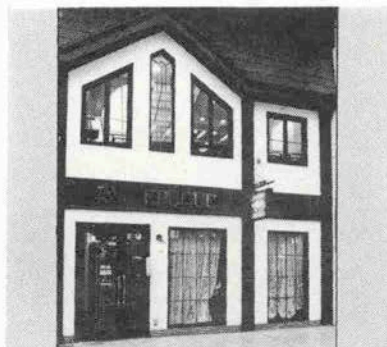
中西勝画伯の絵が飾られた、ホワイトムードの落ち着いた店内。元町散歩のティータイムはエポックでどうぞ。英国製高級カップで飲む香り高い珈琲はゴージャスな気分にしてくれます。ショッピングのご休けいに、恋人との語らいの場に最高のティールーム。2Fは貸切りのパーティもOK、お気軽にご相談ください。珈琲・紅茶各300円、自家製ホットケーキ350円、ピザセット550円、トーストサラダセット550円

★装いの真髄は黒に始まり、黒に終わります

今年、ディオールが発表したブラックフォーマルは、とかく没個性的になりがちなフォーマルへの新たな提案です。

黒の美と女性の美が溶けあう魅力的なブラックフォーマル。

このフォーマルドレスは、ミス、ミセスをとわず、あなたの初夏の装いを、さらにファッショナブルにすることでしょう。



ティールーム
エポック

元町通3丁目8-8 ☎331-3694 AM8~PM8

クリスチャン・ディオール プティック

Christian Dior

元町3丁目バルバローレ1F ☎078(391)0464

フランス菓子 **EST ROYAL** 喫茶

EST ROYAL

神戸市中央区栄町1-16 ☎391-5063



新しい出逢いと微笑生まれる ハイファッション・ストリート元町

★神戸肉炭焼きすてしき

打ちつれて 琴の音に來し
六段の 楽しき宵を

思い出にせん

六段の炭火焼きステーキは、まさしく神戸の味——。ロスアンジェルス店でも大好評です。

スペシャルステーキディナー 6800円

ファミリーステーキコース 3700円

しゃぶしゃぶ 3500円

すき焼 3500円

二〇名様ほどの会合に2階座敷を、御利用くださいませ。



★家具が8階までの全フロアに

インテルナきたむらは家具のデパート。普通の国産家具はもとより、輸入家具、伝統工芸家具には特に力を入れて品揃えしております。

また既製品にあきたりない方のためには家具のオーダーが、トータルなインテリアをお望みの方のためには専門のコーディネーターが御相談をお受けするシステムキッチン、システムファニーニチャーがございませので、ぜひ御利用くださいませ。



炭やきすてしき・しゃぶしゃぶ

六段

元町通3丁目8-4(中突堤筋) ☎331-2108

★最高のセンスと心のこもった技術

ハイセンスの紳士服で最高のお洒落を楽しんでください。洋服発祥の地、神戸にふさわしい磨きぬかれた技術、そして着る人の身になって一着一着つくりあげる丁寧さがお客様にご満足いただける着ごちをつくりあげます。

ハリス、ドーマル、フィンテックス、スキヤーパーンなど最高の輸入服地にキヤメルの紳士服も豊富に揃っています。三恵オリジナルブレタ、オーダーをどうぞ。



紳士服

三恵洋服店

神戸・元町4丁目 ☎341-7290

暮らしに生きる良い家具を

インテリア
きたむら

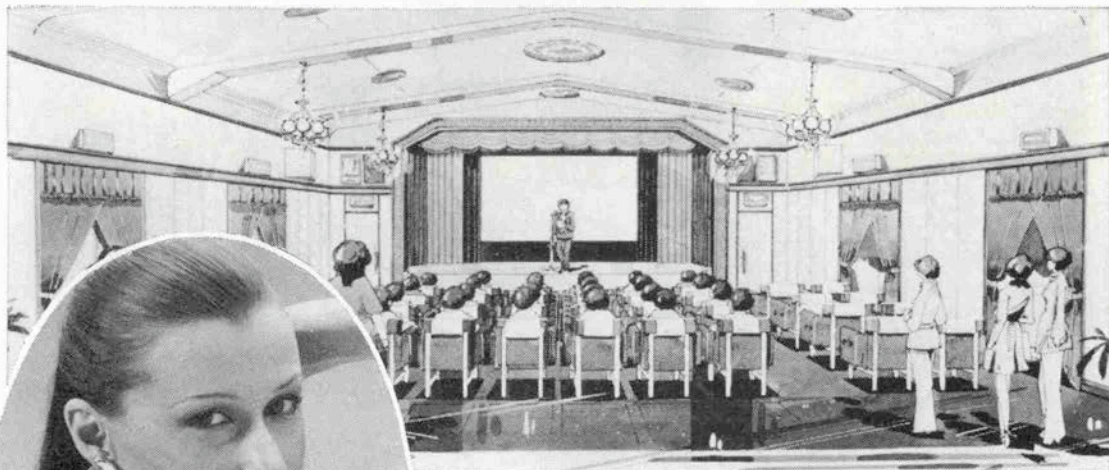
神戸店・京都店・姫路店・電野店

元町通4丁目 ☎371-1212代 毎水曜定休

豊かな文化生活をお手伝いする三越

リッチなムードでお楽しみ頂く文化サロン誕生!

三越文化劇場 6階に OPEN



少々ぜいたくなお座席で
ゆったりとご覧いただけます。

内外の話題作、傑作映画や各種催物発表会、ファッションショー
など皆様の文化生活の一助となるべく催物をくりひろげて参ります。



神戸

三越文化劇場

<月曜定休>

電話(078)341-3333(大代表)

COFFEE BREAK

★神戸三越に文化劇場が

誕生、文芸路線を展開
西元町の核、三越に4月下旬新しく三越文化劇場がオープンした。約70席の小劇場だが、床には絨毯、座席もゆったりとしたスペースでサロンのなムード。



森瀨 初男
映画だけでなく、多目的なスペースとして地域の文化のお手伝い

できたから幸せです。ただ映画を見せるためだけでなく劇場そのものを味わってもらいたい、時にはワインのサーブスも考えています」と意欲的。最初の作品はウィリアム・ホールデンの遺作「悲愁」で、岩波ホールのようなグランドの多い内容を志向している。

★2枚目のLPにドキドキ

シャンソン歌手の湯井一葉さんが5月21日、2枚目のLP (KVA-3009 ¥2,800) をビクターより発売する。



湯井 一葉
「正直言って、スタジオ録音でオ録音は完璧でなければ、というプレッシャーがかか

って恐かったです。でも今迄ステージ活動中心だったのが、2枚目のLPを出せてラッキーですね。一枚目が「あなたを迎えに」そして2枚目が「抱きしめて」……こんな心境になるような素晴らしい恋人がほしいわ(笑)」

情感を込めて歌いあげたLPは湯井さんの女っぽさそのままです。同時にカセットも発売される。

★児童文学の岡田淳さんが

新しい作品集

三次はモグラの暴走族。モグラというのは餌をさが



岡田 淳
物だが、彼は掘るため

に掘る。その途中で、蛇をマカロニのようにくりぬいたり、砲弾をくりぬいたりしたために、なにかの間違いでモグラ社会を救った英雄になってしまふのだ——

じつは、これは本誌「プロフェッサーPの研究室」でおなじみの岡田淳さんが書きすすめている童话集のなかのお話。この童话集は「シールの星」「箱のなかの星」など、星が出てくる中篇五つをまとめて出す予定で、もっか淳さんは、5月ごろには出版したいと、ねじり鉢巻で執筆中。

★船長の永田さん

牛窓でペンション開業



永田 敏明
今夏から営業を開始する予定。家族そろって牛窓に移った永田さんは「国立公園瀬戸内海域に面した素朴な牛窓の町はずれの岬の上。海と島々、日の出、夕景など、どの部屋からも海が眺められ、のんびりできます」と話している。客室8、食堂、ブレイクーム、無線室、テニスコート、卓球コート、

黒潮丸の船長でおなじみの永田敏明さんが、神戸を離れ、岡山の牛窓へ。牛窓で「ペンション・黒潮丸III世」を建て

る予定。家族そろって牛窓に移った永田さんは「国立公園瀬戸内海域に面した素朴な牛窓の町はずれの岬の上。海と島々、日の出、夕景など、どの部屋からも海が眺められ、のんびりできます」と話している。客室8、食堂、ブレイクーム、無線室、テニスコート、卓球コート、

サウナ付浴室と、施設も完備したペンションで「皆様のお越しをお待ちしています」とのこと。

ペンション黒潮丸III世/岡山県邑久郡牛窓町惣忍6422-116
0866934153375

★今岡頌子舞踊団

国立小劇場で

田辺聖子「無明源氏」を本誌ブルーメール賞をうけた加藤きよ子をようする今岡頌子舞踊団が、また、モダンダンスの新しい波を起そうとしている。



頌子 今岡
神戸室内楽団と共演

6月17日(木)、神戸文化ホールで「室内楽で踊るモダンダンスの世界」をくりひろげる。

特にヴァバルディの「四季」は岩淵竜太郎が第一ヴァイオリンを勤め、生演奏と庄司裕の振付けによるモダンダンスとの出合いは見もの。また8月25日は、東京国立小劇場で、モダンダンスによる田辺聖子原作「無明源氏」を上演。ルナホールでの初演に、岡田美代の演出、藤倉推峯の音楽もねり直す。今岡頌子さんは「関西人の体質でしか表現できない」「源氏」の世界をモダンダンスで挑戦してみたい」と語っている。

神戸名産といえば



★神戸名産といえば、瓦せんべい、瓦せんべい、瓦せんべいといえは、亀井堂総本店です。
 亀井堂総本店の瓦せんべいは、明治六年創業以来、瓦せんべいの元祖として、みなさまに愛されてまいりました。
 百十年の伝統に輝く当店の瓦せんべいは、元祖の名に恥じず、最高の原料と独特の手法で作られ、その手作りの風味は他の追随をゆるしません。



●神戸名産●

瓦せんべい
 瓦まんじゅう
 やわらか焼

創業明治六年

亀井堂 總本店

神戸 元町
 TEL(078)351-0001

話題のひろば

<I>

●フランスのエスプリが神戸に A・ブラジリエ展 五月に神戸で開催

フランス画壇の巨匠、アンドレ・ブラジリエの展覧会が五月二十三日(日)二十四日(月)の両日、ポートアイランドの神戸国際会議場3階特設会場で開かれる。

ブラジリエは、シャガールなどと並んで日本で根強い人気のある画家だが、今回の展覧会のために夫妻で来神する。神戸市民との交流をとっても楽しみにしているそうである。

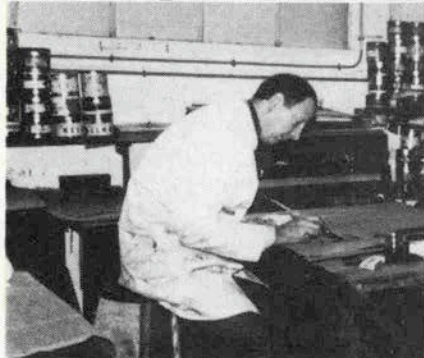
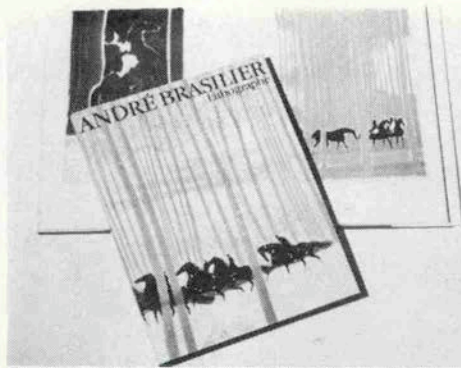
ブラジリエは一九二九年にソーミュール市近郊マッセに生まれ、五三年にローマ大賞絵画賞を受賞した。「静かで落ち着いた絵画を愛する人々にとって、アンドレ・ブラジリエの世界との出会いは必然的であり、また喜びである」とは美術評論家、R・ヴァレンジの言葉である。女性にファンが多い。

今回の展覧会にはタピストリー三点、陶器十点、水彩三十点、新作を含むリトグラフ一四〇点、ポスター多数が展覧される。

また、これに先立ってパリで発行された『カタログ・レゾネ』(一部一万九千円。元町三丁目の海文堂書店にて販売中)、あるいは、リトグラフ、水彩画、タピストリーの購入者にはブラジリエ自身がサインをするという特典がある。

同展は兵庫県、神戸市も後援する。

八サインタイムV23日午前11時、午後2時、24日午前11時、午後2時、4時、6時から各30分間。入場無料。



(上・右) アトリエにてA・ブラジリエ夫妻。(上・左) 『アンドレ・ブラジリエリトグラフィ集』。(下・右) リトグラフの作品「ベニス」。(下・左) アトリエで製作中のブラジリエ。

話題のひろば

<II>

「銀座リザ」 華麗にオープン

●銀座に神戸ファッション旋風



右上／挨拶をする大沼文化服装学院理事長、ワールドの崎崎廣敏社長夫妻（左）、右下／春の光を受けて白く光るワールドタウンビル 左／華やかな披露パーティのお客さま。

銀座4丁目の交差点から新橋の方向に3軒目。といえばそれこれ銀座の下真中になる。そこに白亜のワールドタウンビルが完成、美しい姿を見せ、銀座っ子を仰天させた。このワールドタウンの1階から4階までがファッションブティック「銀座リザ」としてお目見得した。銀座リザは1F△クラシックフロア▽として「ジオスポート」、「コルディア」、「ダイヤモンド」、「2F△モダンフロア▽は「ルイシャントン」、「ジオ」、「スチエツン」、「マックシスター」。3F△ヨーロッパフロア▽は「ヨーロッパインポート・コレクション」、「ポーシヤル」、「ビルダージュール」といったブランドが展開される。また4階は△リラックセイションエリア▽としてオートクチュールのショーや楽しいイベントが展開できるサロンになっている。

4月2日(金)午前11時に開店されたが、開店に先だって1日(木)午後6時30分から同ビルにて披露パーティが開かれた。パーティでは来賓の文化服装学院の大沼淳理理事長が挨拶。また銀座を代表して「銀座清月堂」の水原庸光社長からお祝いの言葉が贈られた。そして、鈴木義雄△鈴屋社長▽、青井忠雄△丸井社長▽など有名人200人が集い銀座リザOPENを祝った。

●ローズガーデン5周年 神戸らしい匂いの する町にしたい



(上・右) パーティには多彩な顔ぶれが集った。(上・左) 若山晴洋・林愛艶夫妻。(下・右) ビンゴゲームで大いに満いた。(下・左) ローズガーデン全景。レンガ造りのビルも満5歳になった。

北野町の「ローズガーデン」が三月で満五周年を迎え、三月二十一日夜、セントジョージ・ジャパンで記念のパーティが開かれた。当夜は、ローズガーデンのテナントをはじめ北野界わいで商業活動を展開する人たちや、文化人、ファッション関係者が多勢出席し

北野らしい華やいだパーティとなった。北野タダオとアロージヤズオーケストラをバックにジャズとディスコのダンスタイム、楽しいビンゴゲーム(一等は東南アジア旅行)、そして料理とお酒で、パーティはご機嫌に盛り上った。

ローズガーデンのオーナー若山晴洋さんは五周年に当って、

「まだまだ若冠五歳なので、次の五年を目指して頑張りたい。毎年秋にはローズガーデン美術賞を設定し、一般から作品を公募していますが、こういう文化的な事業をローズガーデンだけで終らせるのではなくて、北野町全体に波及させたいと考えています。これからは金銭の計算だけではなく、ますます商売がやりにくくなると思う。『無駄』の部分を大切にすることを積み重ねて行きたいですね。提案型の店の展開、その拠点としてのローズガーデンでありたいし、神戸らしさの匂う町にしたい」と、これからの北野の町づくりについて熱っぽく語る。

新しいライフスタイルの提案

ベニヤレノマシヨップをオープンして

松谷富士男〈働ベニヤ社長〉 松谷至博〈ベニヤレノマシヨップ店長〉



松谷富士男社長と次男の至博さん（交通センタービルの本社で）

センター街2丁目に4月3日、ベニヤレノマシヨップがオープンした。外観は銀のメタリックが映え、店内は自然素材の白木が美しい。松谷富士男社長の次男至博氏が店長でフレッシュな感覚が人気を呼んでいる。

—特にレノマのブランドをビックアップされた理由からお尋ねしたいのですが。

松谷至博「レノマのブランドは以前から好きでしたが、メンズも揃っていることが、特に気に入ったんです。神戸の女性のファッション性は高いと思う反面、男性がよ

くない(笑)。男性ももっと楽しんでほしい。ところが男性ファッションが意外と三宮、殊にセンター街周辺にはないと思うんです。僕たち30才前後の男性が着たいと思う服が少ないですね。

レディースはご存知のとおり、可愛いデザインが多いんですが、その中にセクシーさがあります。ブリッコだけじゃないのが良いところです。1階をレディース、2階をメンズにできることが、このブランドの強味で、従来にはなかった店だと自負しています」

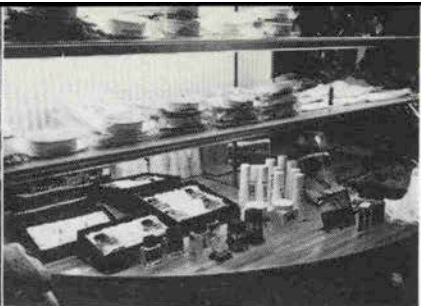
松谷「レノマは今までエルベ店に包含されていたんですが、はつきりキャラクターを打ち出すためにひきだしたわけです。最近はこのメーカーがブランドを数多く作るので、小売店としては種類がどんどん多くなります。

レノマもアルファ・キュービツクのブランドですが、他にラネ・ロツシイや、アンヌ・マリー・ベレッタ等やはりアルファ・キュービツク社のブランドを入れて、イメーヅづけをはっきりしています。アルファ・キュービツクは、ファッション性が高く、神戸でも人気があります。オーナーがスポーツマンなので、その感覚が商品にも表われ、働く女性にも人気があるようですね。素材は綿や麻など自然なものも多く、シャレタタッチですね」

松谷至博「レノマの商品は、シャツ、セーター等単品ではカジュアルなものが多いですが、スーツ等はアダルトな雰囲気です」

——どんな店づくりをしていこうとお考えですか。

松谷「本店はプレステージショップ、さんちかかはベターゾーン向けのショップ、エルベ店とレノマ店がトレンドショップになります。これからは、新しい生活の提案が店の中に、商品に感じられなければいけないと思います。」
松谷至博「若い人のライフスタイルが昔と変わってきています。冬はスキー、夏は僕も好きなんですけどウインドウサーフィン等スポーツが盛んになり、アフタースポー



▲2Fのメンズコーナーで男性もお洒落を
▼1Fのトレンド的なレディース・コーナー

ツにも充実したファッションが必要です。男女のカラーが気軽に入っていた店にしたいですね」

松谷「逆にいうと、メンズで女性が入らないショップはダメだね。消費の決め手になるのは、全部女性なんです(笑)。財布を握っているし、感覚的にも男性より進んでいるからね。現代は、町へ出てショッピングを楽しむという時代を越えて、何か文化的要素が必要なんです」
——創立35周年を今年迎えられる、今後の抱負を……

松谷「一応35周年のシンボルマークを創って、今年は活動しています。店舗もいつのまにか11店舗になって(笑)神戸にとって、マリネルックは捨て難いファッションだと思えます。海と山があるだけではエキゾチックな雰囲気は出ません。港があるからこそ、外人が往来して情緒があるんです。だからマリネルックは意識していきたいですね。商品の感覚はもう息子に任せる時かな(笑)」
松谷至博「一代目は自分で築いてきた自負があり、二代目はその基盤を守る気持ちが強くなって、自分も含めて二代目は決断力に乏しいところがありますね。今は、ベニヤらしさの感じられるレノマショップづくりに励みたい。商品だけの魅力でなく、人がワイワイだべりに来てくれるような店がいいですね。」

社長は、仕事面はもちろん、遊びの面でも尊敬しています。他の人からも、社長は、きれいな遊びをする人だと聞くので、それは人間性の問題でしょうね。スナックでも、僕よりモテたりして(笑)」
——最後にお二人の理想の女性像を。

松谷「さらびやかすぎると人は苦手です。神戸という街は、和服でも、洋風のメイクが似合う女性がびったりですね」
松谷至博「トレンドいな服を着ても似合っていれば素敵だし、容姿より雰囲気かな。女性が惚れ込むような女性っていいんじゃないですか」

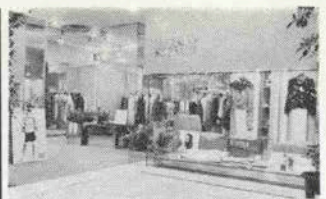
メタリックと白木を組み合わせた外観。中央区三宮町2-10-7 番332-0780

KOBE FASHION SPOT

★新鮮なイタリアンファッション神戸に上陸

ミラノファッションが注目を浴びているが神戸の百貨店でも、元町の神戸大丸にルチアーノ・ソプラーニ、三宮のそごうにレオ・マルシアーノがコーナを設けた。

ルチアーノ・ソプラーニは、ジョルジュ・アルマーニやジャンヌ・ベルサージュに次ぐ第3の男として期待されている。シンプルな中に個性美が表現され、春夏のテーマは「モダン・パロック」。肩を覆うような大きな襟のパーサーカラーのブルゾンをショートパームューダを組合せ、楽しい雰囲気がある。



大丸 2Fのルチアーノ・ソプラーニコーナー

ストウールのスカートとの組み合わせでデザインはオールドバックス、ベントでアクトをつけている。3月18日はデビュショウを3Fのパレロワのバレロワイ、ピオラ奏者の村山勝美をゲストに迎えた

★さわやかなバステルカラーが主流

デザイン、フィリップ・キブルジュが発表したこの春夏のキネコロクシオンが2月13日、風月堂地下ホールで開催された。

今回はスカートのパリエーションの多いのが特徴でスリット入りやナイフアプリーツ等ひと味ひねっている。カラーも黒と白のシリー



ズに加えてピソクやブルカーのパステルカラーが多く、リネンのロングドレスはとて優雅な雰囲気を出していた。白い帽子かぶりポン、シ

ヤネらしい品の良さが感じられる。「どれにも気負いデザインで、切れ味がよくなっていきます」とシヤネル広報ネーシャリーの干早真彌さんは話していた。

★サノヘキャピタルフェア

フミアンヌ・モラナ新登場

3月11、12日、恒例のサノヘキャピタルフェアが元町2丁目のヌーベルサノへで開催され早くも夏、秋の新作が紹介された。各ブランドの新傾向は、おなじみのデザイブルはやはり伝統のオーソドックスなジャージーが主流、フランソワ・デザイブルは少しラフなスポーティライン、シルク素材が新鮮な感覚だった。秋物から新しくラインアップされるフミアンヌ・モラナはセミアフォーマル中心のブランド、フェミニンで清楚なデザインで洒落た組み合わせが楽しめる。



ヨーロッパから新作が

★カール・& マモニカ

インナーファッション

そごう開店50周年を記念して、ゲンゼのインナーファッションブランド「カール・マモニカ」のカラフルハートアップコレクションが3月20日そごう神戸店2Fで古城都さんをゲストに開催された。繊細なリバーレース、エンブroideryレースなどをあしらった豪華なカラフルな新作が次々と登場。古城さんはセクシーなショーだった。



セクシーなショーが次々と登場。古城さんは「セクシー」であることである

性の大きな魅力。下着にも個性あるお洒落を」とアドバイス。何故か男性諸氏の熱いまなざしが気になる楽しいショーだった。

★VIL BILはニューサティ向け

オーリスタイル丸八川上勉社長目からの秋冬物よりニューブランドがお目見えする。ライフスタイルのあらゆる面に、新しい価値

感を持った30代を対象にシンプルでナチュラルなファッションだ。COMFORTABLEをテーマに、直線的で分量のあるゆったりとしたデザイン、素材と風合がしつかり、ユニセックス的なことなどが特徴で、ニットの単品TOPSを中心に布帛のシャツやパンツを組み合わせよう。3月31日には本社でフロアショーによる紹介、展示の後、8月下旬までフティック、百貨店等でコナリ展開される予定だ。プレンドが着こなすことによってファッションナルに装い、本当のオシャレさんに似合いそう。



3月31日には本社でフロアショーによる紹介、展示の後、8月下旬までフティック、百貨店等でコナリ展開される予定だ。プレンドが着こなすことによってファッションナルに装い、本当のオシャレさんに似合いそう。

★6月の花嫁に特別プレゼント

世界ナンバーワンの有名ウエディングドレス「プロニシア」が4月、5月、6月の3カ月間にドレスお買い上げの花嫁さんに美しいコアラ(花の髪かざり)をプレゼントいたします。なおプロニシア作品はデザイン素材縫製のすべてにわたって、フランス製の直輸入品ばかりです。上品なフォーマルドレスもいろいろあります。

■プロニシア神戸/神戸市中央区布引町2-2-12モーツアルト神戸2F 電話078-221-6361 11AM~8PM 木曜休

★第10回コウペファッションショー
とき/6月5日(土)午後2時、6時の2回
ところ/神戸国際会館
入場料/¥2,000
コウペファッションフェアのフィナーレを飾ってショウがくり返げられる。コウペファッションデザイン・コンテストの受賞者から作品発表の後、KFA、KFC、そごう神戸店、アシックス、神戸真珠組合等の参加により、夏のオリジナル、アパレルとバラエティ豊かに発表されます。



コウペファッションフェアのフィナーレを飾ってショウがくり返げられる。コウペファッションデザイン・コンテストの受賞者から作品発表の後、KFA、KFC、そごう神戸店、アシックス、神戸真珠組合等の参加により、夏のオリジナル、アパレルとバラエティ豊かに発表されます。



ライフ・ステージ、美しく。

空が日ごと、青の濃度をまし、
もう、海ととけあってしまう。
幻惑のステージ、アフタヌーン・ティー片手に
わたしは、光との密会を重ねる。

は光の匂い



POËTIQUE

KOBE

まさ

- | | |
|-----|-------------|
| ■神戸 | さんプラザ店 |
| | さんちか店 |
| | 須磨バテイオ店 |
| ■大阪 | 千里阪急地下街店 |
| | 阪急ファイブ |
| | 西武高槻店 |
| | 泉北バンジョ店 |
| ■宝塚 | 阪急ファミリーストア店 |
| ■大津 | 西武大津SC店 |

光と緑あふれる美しい街
素晴らしい出逢いの予感
お洒落どころが弾みます



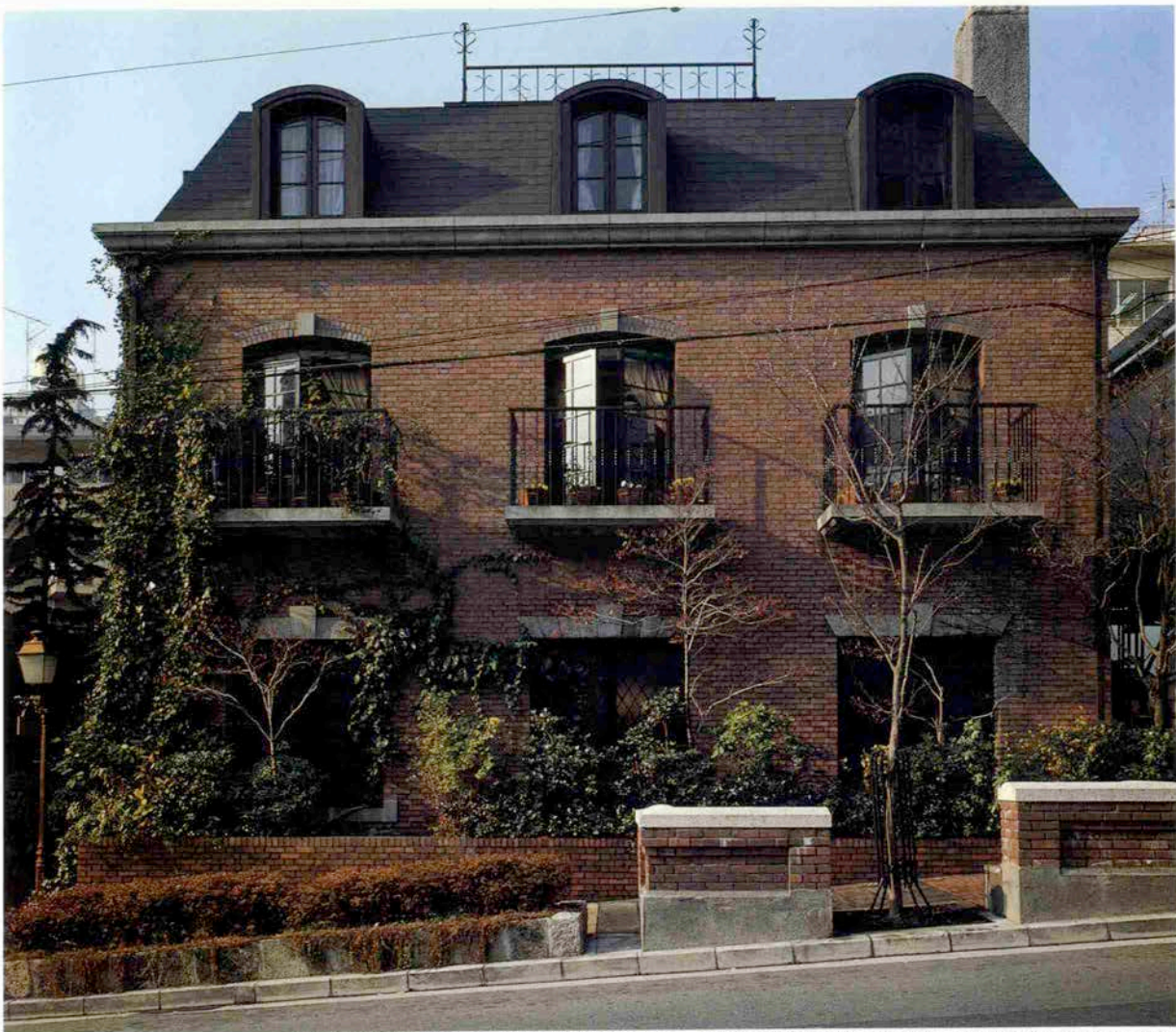
名谷店

LADIES' WEAR KOBE OSAKA TOKYO

KOBE **SUGIYA**

本店(神戸トアロード) TEL078(331)3436

名谷店・阪急神戸店・六甲店・岡本店・芦屋川店・宝塚店・梅田阪急三番街店・
西武大津店・西武八尾店・池袋バルコ店・渋谷店・西武宇都宮店



にしむら珈琲北野店 / 1Fは会員制珈琲サロン・2Fは会員以外の方にもご利用いただけるレストランです。

■シェ・ラ・メールにしむら五月の椅子

「手織り紬のように心あたたまるお店です」と、神戸で開かれたK・F・Mのフ
 アッションショーに取材を終えた『婦人画報』の内田徹編集長は、翌日の昼下り
 「シェ・ラ・メールにしむら」のランチタイムを、新制作協会の石阪春生画伯と
 『神戸っ子』の小泉康夫編集長と共に過しての感想の言葉を寄せ書きして下さっ
 た。川瀬喜代子オーナーの大島紬のきものにかけたステキな言葉の贈り物でした。



〈左より内田徹編集長、本誌小泉康夫、川瀬喜代子オーナー、石川辰雄シェフ、石阪春生画伯〉

心のエレガンスを味と香りにこめて

●会員制宮水COFFEEの

にしむら 珈琲北野店 1F

シェ ラ メール にしむら

●2Fレストラン〈にしむら小母さんの店〉

レストランは会員以外の方にもご利用いただけます。
 〒650 神戸市中央区山本通 2丁目1番20号 ☎078(242)2467
 1F 珈琲サロン 10:00AM~11:00PM
 2F フランス料理シェ・ラ・メールにしむら 11:30AM~2:00PM、00PM~9:30 (オーダーストップ)
 第1・3月曜日

宮水COFFEEの

にしむら 珈琲店



中山手本店〈中山手1丁目〉	221-1872	8:30AM-11:00PM
三宮店〈国鉄三宮駅山側グリーンショップビルF.2F〉	241-2777	8:00AM-11:00PM
センタ街店〈三宮センター街〉	391-0669	10:00AM-10:00PM
芦屋店〈阪神芦屋駅浜側〉	0797-31-0580	8:00AM-10:00PM
石屋川店〈阪神石屋川駅浜側〉	841-0763	8:00AM-10:00PM

六甲イケアタウンに 〈旧小泉製麻工場〉



インテリアライフ オープン!

豊かでゆとりある暮らしのインテリアへの関心が高まるなかで、現代のニーズにおこたえられるファニッシング・マーケットとしてのインテリアライフが、スウェーデン家具のイケア六甲とシステムキッチンのモイス神戸と同時にオープン。あなたのインテリアライフを創ります。

〈インテリア相談コーナー開設〉住いのインテリア、増改築、店舗設計・施工などお気軽にご相談下さい。



インテリアライフ

〈入船株式会社〉

神戸市灘区新在家南町1丁目2-3 ☎078-851-2841(代)・2906

〈内装工事・設計施工〉入船建装株式会社

神戸市灘区新在家南町1丁目2-1 ☎078-851-3191

〈扱い品目〉

- リビングセット ●リビングボード ●ダイニングセット ●ダイニングボード ●書斎家具 ●収納家具 ●ご婚礼セット ●インテリアアクセサリー ●洋品小物 ●カーテン ●カーペット ●内装 ●別注家具ほかインテリア全般